

わくわく中部

中部教育局社会教育担当だより
令和6年11月1日発行



写真:コスモス畑(三朝町)

11月の主な行事予定

- 13日(水) 社会教育委員研修会
- 16日(土) 第4回中部地区人権教育懇談会
- 22日(金) 子育て親育ちプログラム改訂委員会
- 26日(火) 全県社会教育関係者研修会
- 28日(木)~29日(金) 中国四国社会教育研究大会

- (エースパック未来中心)
- (はごろも苑)
- (伯耆しあわせの郷)
- (上灘コミュニティセンター)
- (徳島市)

ちゅうぶくんが行く!

中部のヒト・モノ・コトを訪ねて



みささ村公民館(三朝町)



秋 雨の中、三朝温泉街のすぐ近く、みささ村公民館に行ってきました。

この日は、みささ村地域協議会訪問で訪れたのですが、たまたま育児サークルの利用があり、たまたま知っている方が責任者で、たまたま私の得意なカプラがあったので、一緒に1時間ほど活動させていただきました。

カプラには不向きな、フラットではない畳の上での活動でしたが、ナイアガラの滝も見事に完成!短い時間でしたが、子どもも大人も笑顔がいっぱいのひとときとなりました。偶然が重なって、とても楽しい訪問となりました。



玄関前にきれいな花!



子どもたちもすごい作品を作っていました!

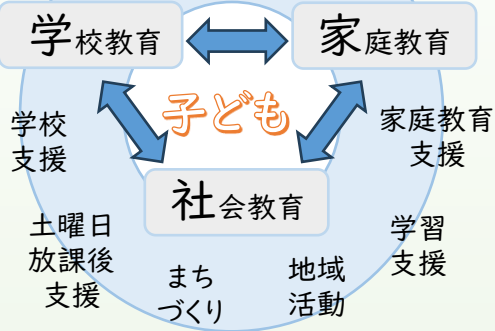


ナイアガラの滝も見事に完成できました!



もっと知りたい!

目標を共有し「緩やかなネットワーク」を形成



地域学校協働活動とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。子どもの成長を軸として、地域と学校がパートナーとして連携・協働し、意見を出し合い学び合う中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進し、地域の創生につながっていくことが期待されます。例えば、子どもたちが地域に出て行って郷土学習を行ったり、地域住民と共に地域課題を解決したり、地域の行事に参画して共に地域づくりに関わるといった活動が挙げられます。



地域学校協働活動とは、
・「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が連携・協働して行う様々な活動。

ちゅうぶくん
～紅葉狩りの季節がやって来た!～



セカンドスクールがありました! 10月2～5日 高城コミュニティセンター
10月16～19日 さんさんプラザ倉吉

高城コミュニティセンターでは6年生対象、さんさんプラザ倉吉では、小鴨小の4～6年生対象で、3泊4日のセカンドスクール(通学合宿)がありました。どちらも地域団体の主催で、地域の大人たちで力を合わせて運営されました。

高城では、仲間づくりの活動に子どもたちだけではなく、地域の大人の皆さんも参加され、とても楽しい雰囲気、ルールを守って楽しく活動できました。

小鴨では、夕飯づくりを、大人の方の見守りのもとで、子どもたちが主体的に活動していて、とてもおいしいカレーとスープを作り上げていました。(私もいただきました!)

高城でも小鴨でも、子どもたちは、いきいきと楽しそうに活動していた姿が印象的でした。地域学校協働活動・ふるさとキャリア教育につながる、子どもたちの一生モノの思い出となる取組だと感じました。



【あとなぎ】「雲の上に行ってきました!」

10月13日に三朝町最高峰、若杉山(標高1020m)に登ってきました!これも地域学校協働活動・ふるさとキャリア教育につながる取組で、竹田地域協議会協力のもと、三朝小学校6年生の親子会行事に同行させていただきました。登山口から頂上までは約1時間。子どもたちはおしゃべりを楽しみながら、大人たちは時々休憩しながら、なんとか無事に全員が登頂できました。頂上からは雲に囲まれていて、まるで雲の上に来たような風景でした。晴れていれば360度のパノラマビューらしいので、天気の良い日に、またチャレンジしようと思います!

